

祝 初就任

ふるさと津島 応援広報大使



津島市出身で、現在プロランナーとして活躍中の神野大地さんが、津島市初の広報大使に就任しました。これからの活動への意気込みを語ってくれました。



神野大地

Daichi Kamino

1993年9月13日 生まれ、愛知県津島市出身。中学校で陸上競技を始め、中京大中京高校から青山学院大学に進学。大学3年生の時に箱根駅伝往路5区で区間新記録を樹立、MVPを受賞し「3代目山の神」と称される。

大学卒業後は実業団を経て、2018年5月にプロ転向。2019年12月のアジアマラソン選手権で優勝する等プロランナーとして活躍している。セルソース所属。



つしま
僕にとって地元は
特別な場所です。



広報大使の依頼がきてどのように感じましたか。

地元は、誰にとっても1つしかない特別な場所です。知らない土地でなく、地元の津島市で広報大使になれることをとてもうれしく思いました。

津島市から離れて暮らす今、改めてふるさとのことをどう思いますか。

帰ってくると、ゆっくりと時間が流れるような心地良さがあります。その中で必要なものはすぐに手に入り、足を運びたくなる美味しい飲食店もたくさんあります。

そういった生活のやすさが津島市の良いところだと感じます。

市民の皆さんに一言お願いします。

高校入学時から津島を離れて生活していたこともあり、自分が津島市出身だということはあまり市民の皆さんに知られていないかもしれません。

これから津島市のことを発信していくとともに、愛知駅伝で津島市代表として走り、市民の皆さんに喜んでほしいです。

皆さんに応援していただけると、自分自身のモチベーションにもつながります。これからよろしくお願いします。



就任式では、日比一昭市長から任命書と名刺が手渡され「津島の未来を担う子どもたちに夢を与える存在として誇らしく思います」と激励の言葉が贈られました。

広報担当者からのインタビューにも、終始真剣な表情で答えてくださった神野さん。今後の神野さんの活躍は、随時お知らせしていきます。ご期待ください!

問合 シティプロモーション課
広報・プロモーションG ☎55-9584

